

# 神戸の水道施設マップ

(神戸市)

平成13年3月現在

山と海に挟まれた神戸は自己水源にとほしく、水源の4分の3を阪神水道企業団に依存しています。また高低差が大きいので、数多くの水道施設が必要です。これらを効率的に配置し、耐震化を進めながら、ご家庭に安定して水をお届けしています。さて、あなたのお住まいのお近くには、運搬給水基地など、どのような水道施設がありますか？

凡 例

送(導)水トンネル	——	貯水池	★
管線トンネル	-----	浄水場	●
送水管	.....	主要配水池	●
配水管	——	運搬給水基地(備蓄)	◎
集水井	○	運搬給水基地(計画)	△
		耐震貯水構	⊕



神戸市の水道施設 (平成12年4月現在)

貯水池	3か所(有効水量13,345,105m <sup>3</sup> )
浄水場	7か所(25施設)398,500m <sup>3</sup> /日
配水池	48か所(243台)
配水管	122か所(243km)
配水管延長	4,312.627m
耐震貯水率	99.9%
総人口	1,477,534人
1人当たり給水能力	90万m <sup>3</sup>



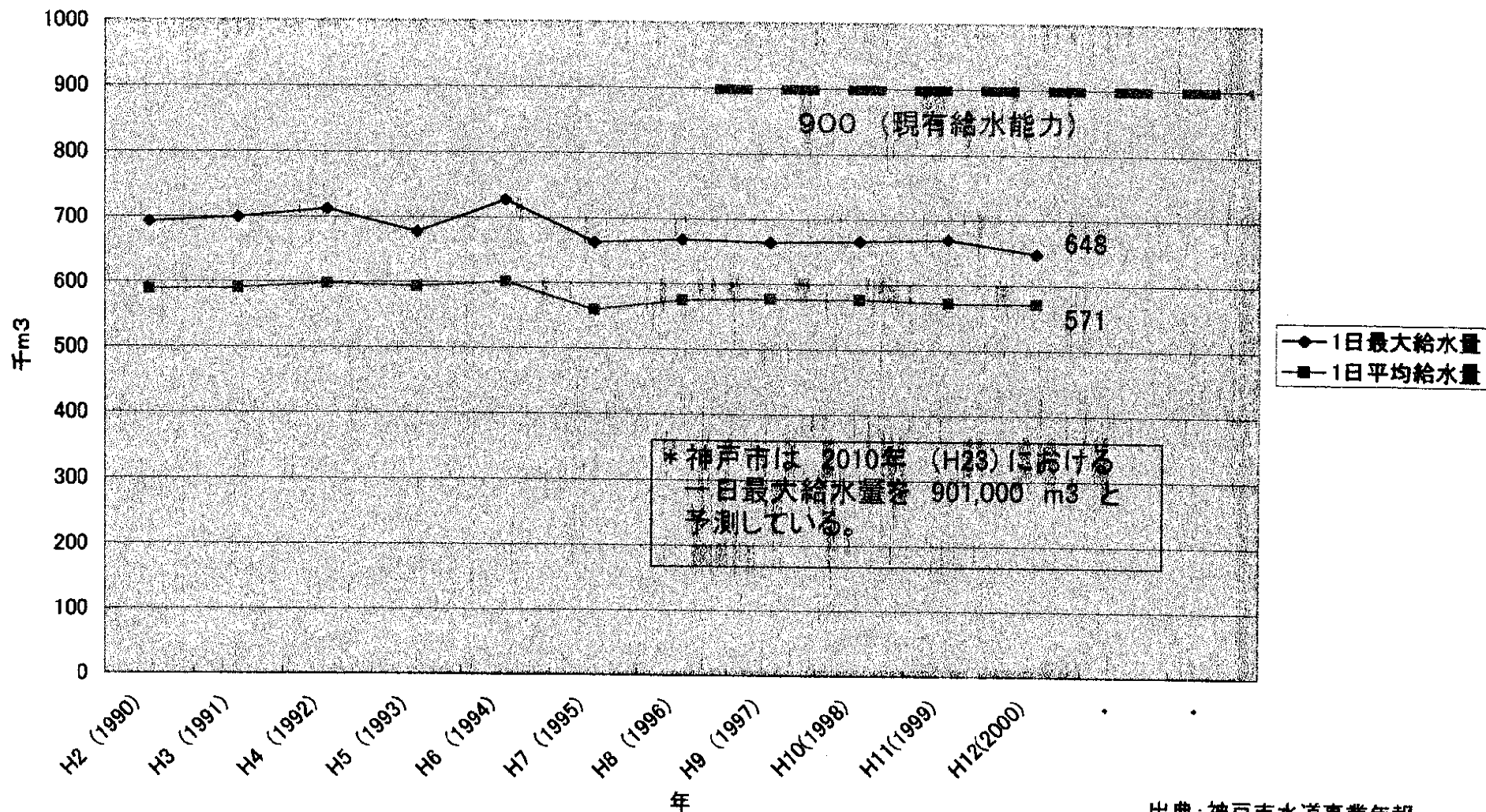
資料12

4 神戸南浄水場(兵庫区)  
浄水能力 80,000m<sup>3</sup>/日

5 千両浄水場(北区)  
浄水能力 108,000m<sup>3</sup>/日

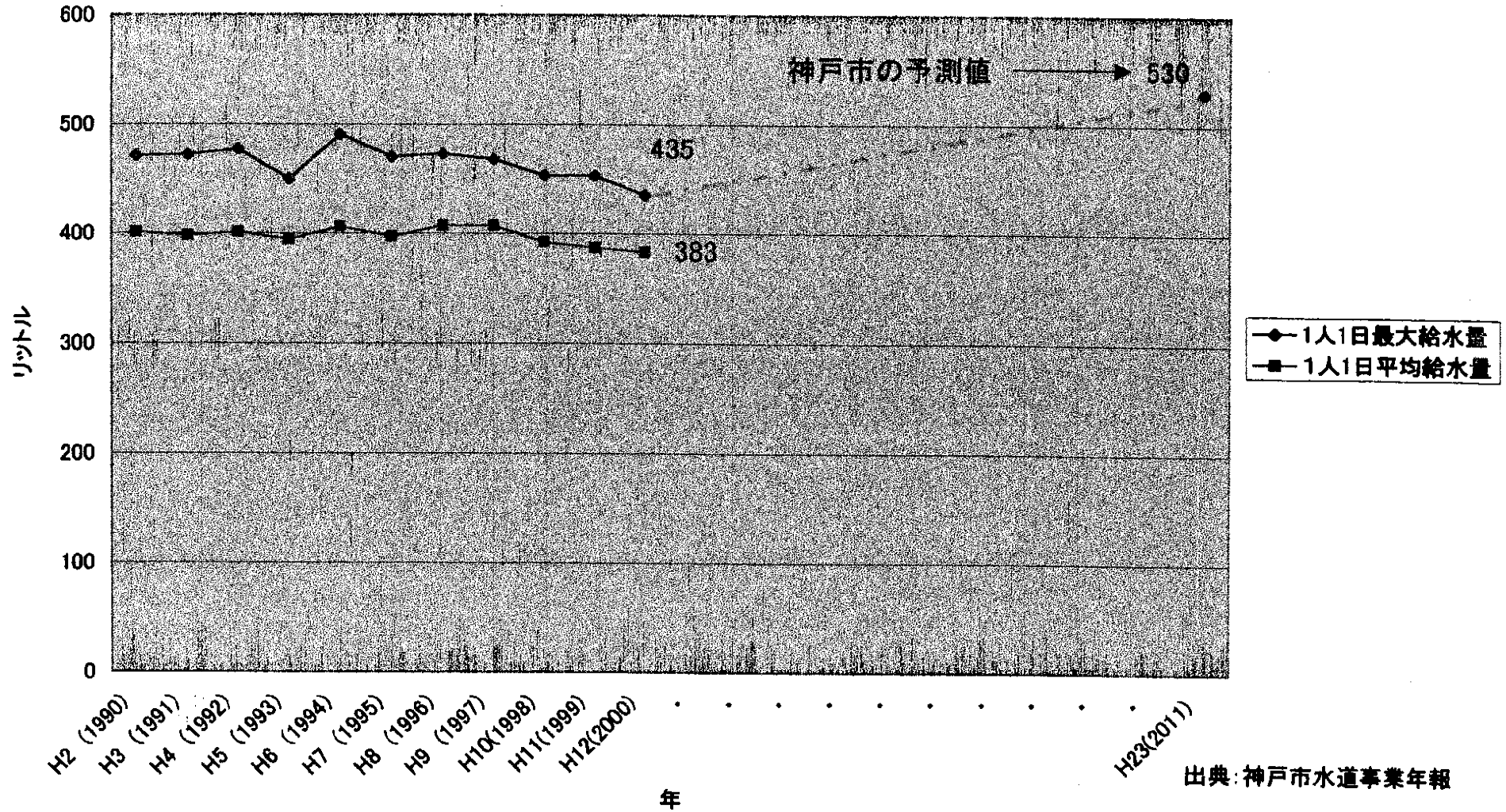
6 上ヶ原浄水場(西宮市)  
浄水能力 55,700m<sup>3</sup>/日  
集水容量 70,000m<sup>3</sup>/日

# 神戸市の一日給水量と給水能力



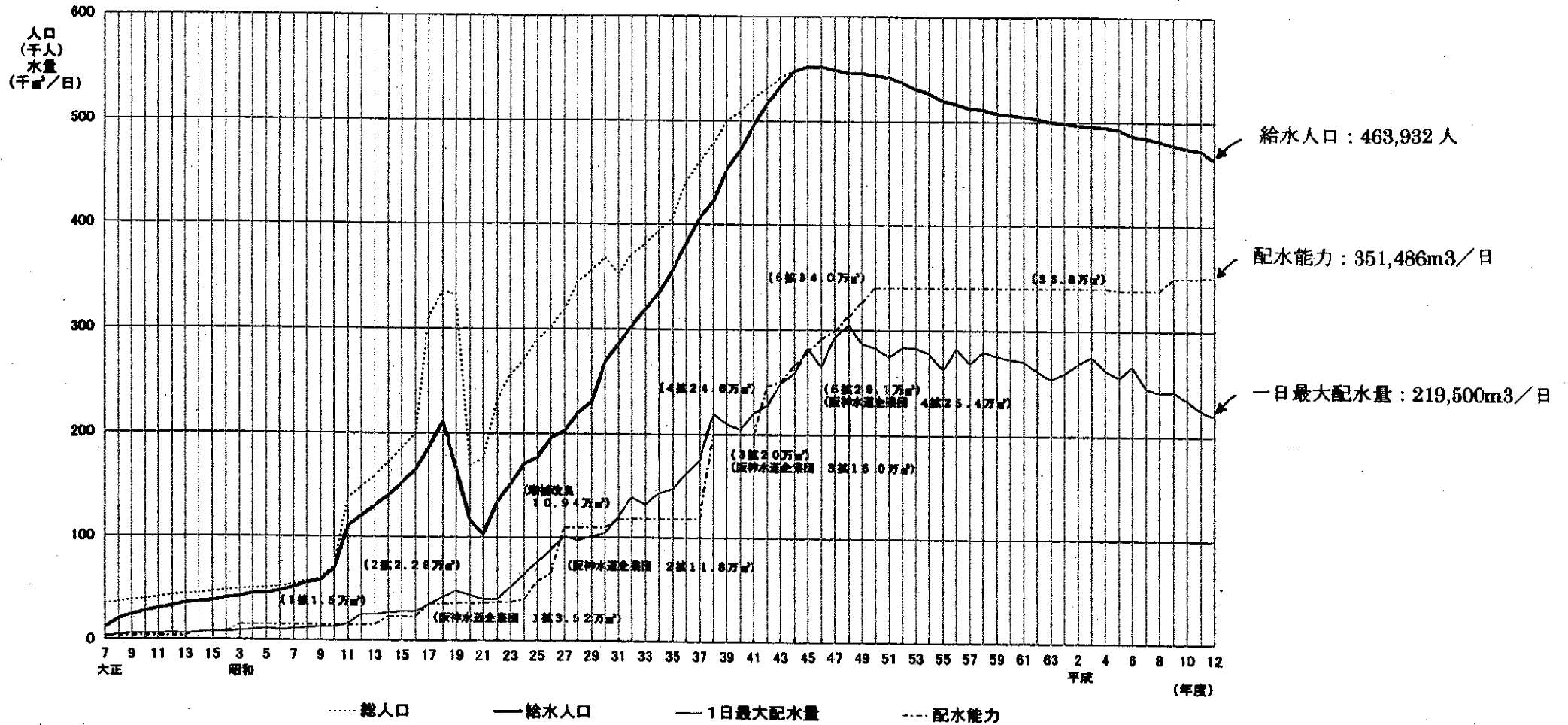
出典:神戸市水道事業年報

# 神戸市の一人一日給水量と予測値



出典:神戸市水道事業年報

# 水道の普及と配水の状況 (尼崎市)



出典：尼崎市水道局統計年報